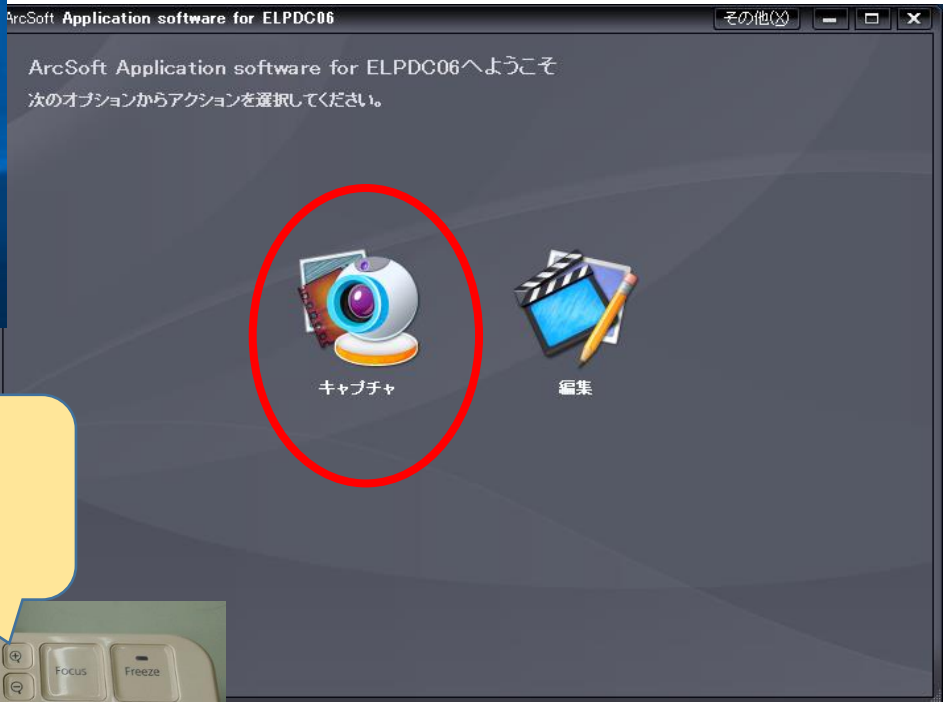


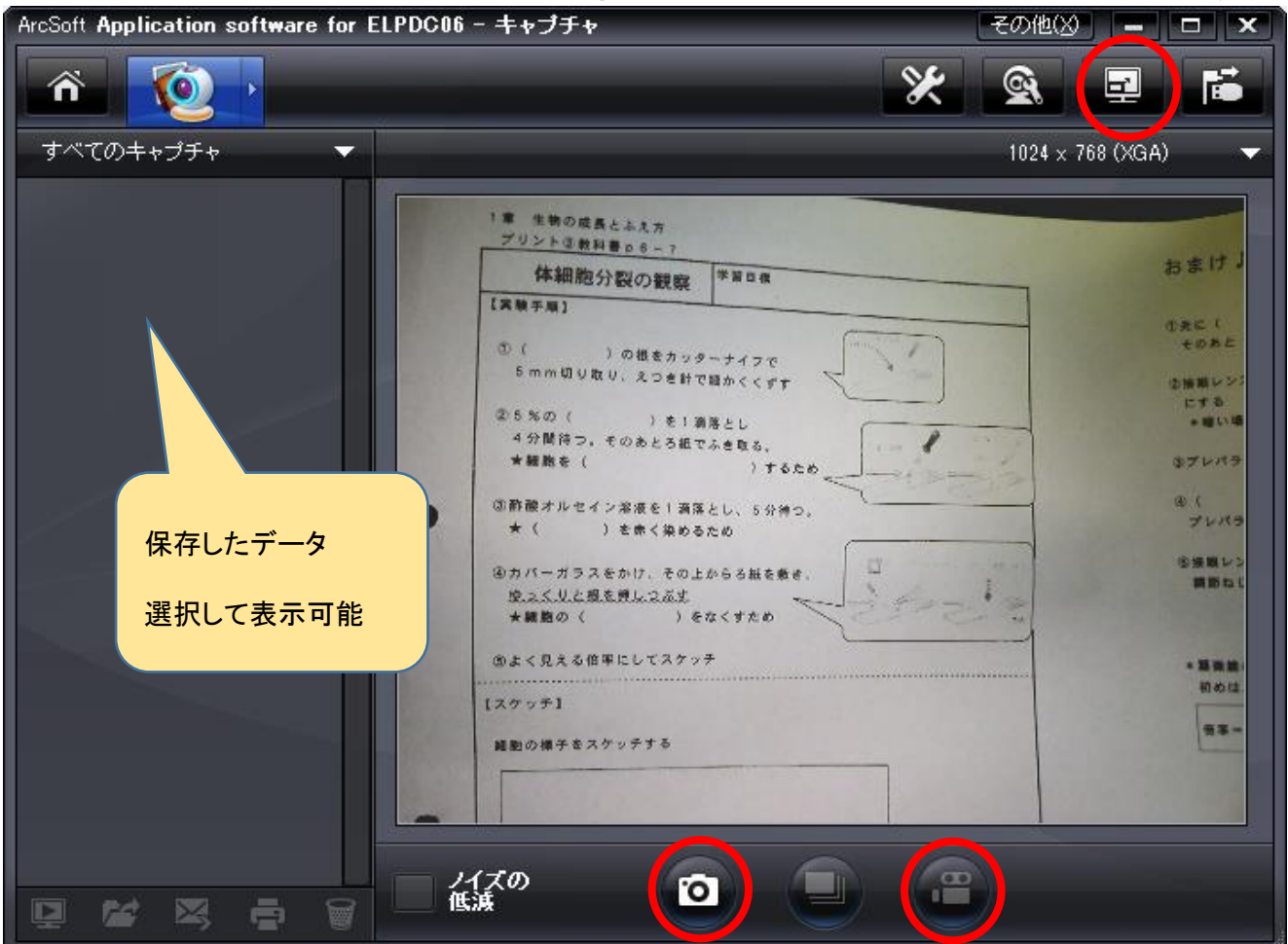
右のアイコンで書画カメラを起動するとズームできます

左の「カメラ」はズーム機能がありません



書画カメラのズームボタンで、拡大・縮小できます

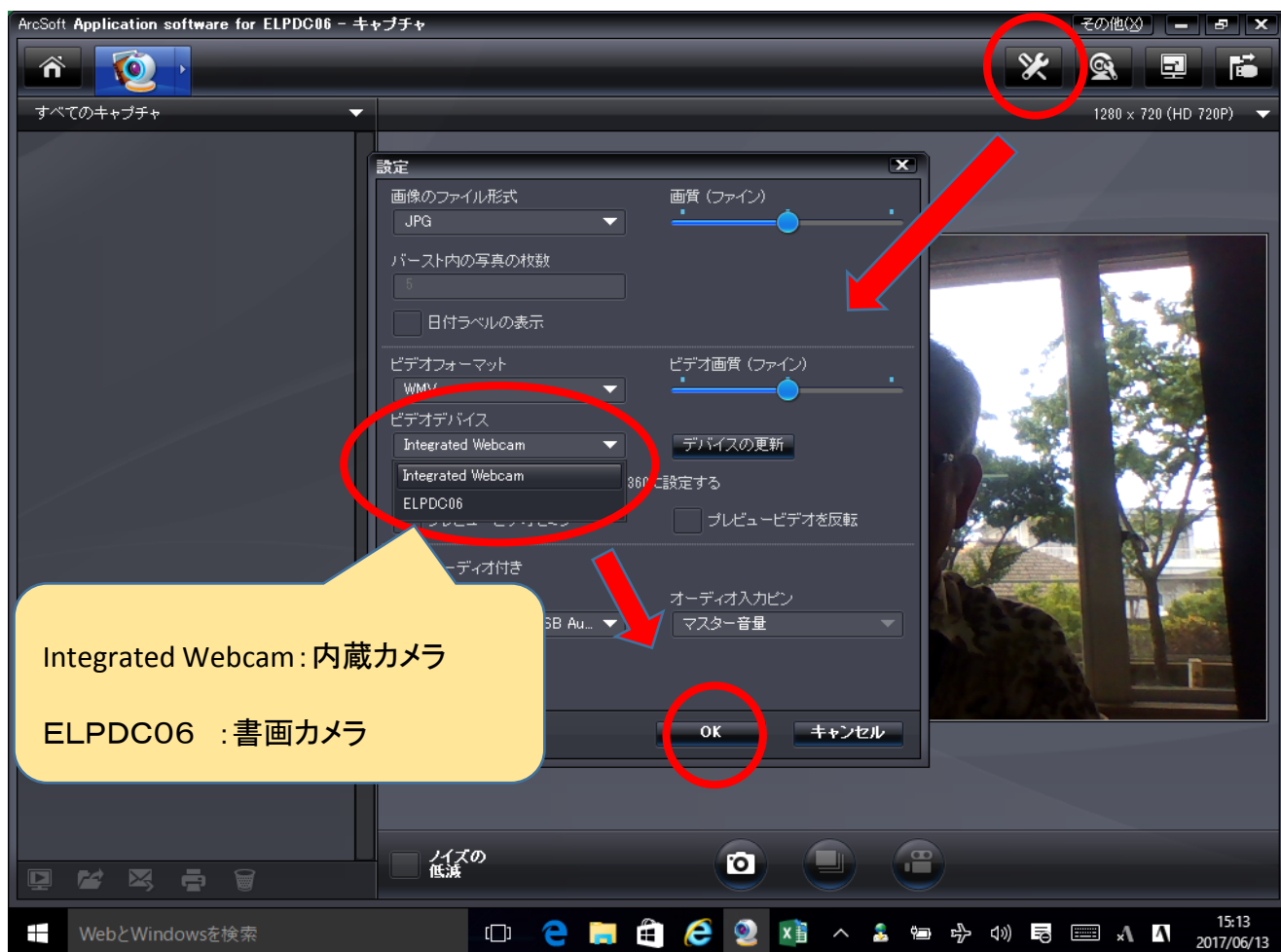
全画面表示



画像保存

動画保存

カメラが内蔵されている場合、切り替えて自分を映すことができます



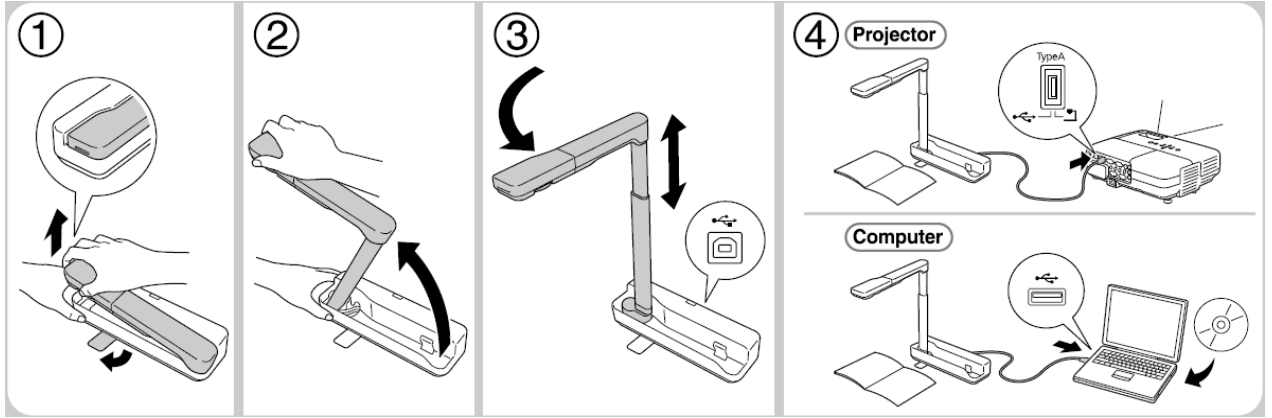
範囲が狭い場合、撮影範囲を広く
(カメラ位置を高く) することができます。



範囲を狭める(戻す)時
下に押し下げる



クイックスタートガイド



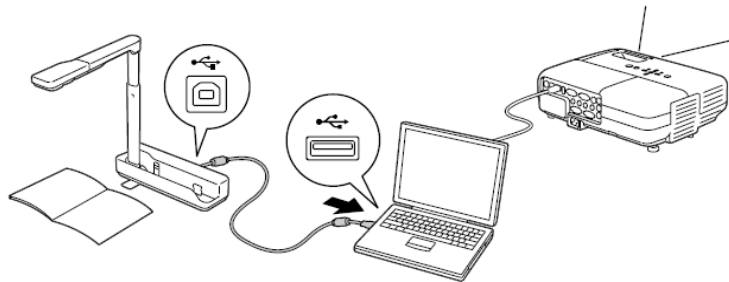
取扱説明書の抜粋

・パソコンとの接続図

コンピューターと接続して投写

9ページ

本機をコンピューターと接続して使うためには、同梱の『ArcSoft Application software for ELPDC06』をお使いのコンピューターにインストールします。コンピューターによる本機の操作や、投写画面のキャプチャーができます。さらに、コンピューターとプロジェクターを接続して大画面での投写もできます。



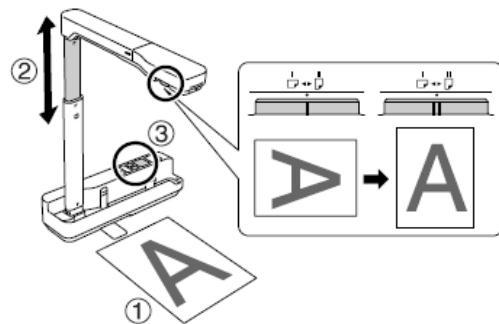
・カメラの向き変更・ズーム

資料投写の操作手順

8ページ

印刷物などの資料を投写するとき

操作

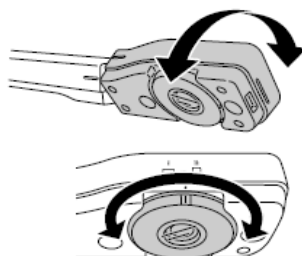


- ① 投写したい資料をカメラレンズの真下に置きます。
- ② 支柱の伸縮で映像のサイズを調整し、[+] [-] ボタンで拡大、縮小します。
- ③ [Focus] ボタンを押すと自動でピントを合わせます。映像を回転させたいときは、画像回転ダイヤルを操作します。

・カメラの替わりテレビ電話（スカイプ）で使用

ホワイトボードなどを投写するとき

操作



- ① カメラヘッド部を水平位置にセットすると、壁面、ホワイトボードなどが投写できます。
- ② 映像を回転させたい場合は、画像回転ダイヤルを操作します。